講演会・例会のご案内

(2月10日~4月9日)

カリキュラムコード(略称: СС)

1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
5	体重減少・るい痩	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
7	浮腫	24	嗄声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
15	意識障害	32	嚥化困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		
	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	6 体重増加・肥満 7 浮腫 8 リンパ節腫脹 9 発疹 10 黄疸	2 身体機能の低下 19 3 不眠 20 4 食欲不振 21 5 体重減少・るい痩 22 6 体重増加・肥満 23 7 浮腫 24 8 リンパ節腫脹 25 9 発疹 26 10 黄疸 27 11 発熱 28 12 認知能の障害 29 13 頭痛 30 14 めまい 31 15 意識障害 32 16 失神 33	2 身体機能の低下 19 視力障害、視野狭窄 3 不眠 20 目の充血 4 食欲不振 21 聴覚障害 5 体重減少・るい痩 22 鼻漏・鼻閉 6 体重増加・肥満 23 鼻出血 7 浮腫 24 嗄声 8 リンパ節腫脹 25 胸痛 26 動悸 10 黄疸 27 心肺停止 11 発熱 28 呼吸困難 12 認知能の障害 29 咳・痰 13 頭痛 30 誤嚥 14 めまい 31 誤飲 15 意識障害 32 嚥化困難 16 失神 33 吐血・下血	2 身体機能の低下 19 視力障害、視野狭窄 36 3 不眠 20 目の充血 37 4 食欲不振 21 聴覚障害 38 5 体重減少・るい痩 22 鼻漏・鼻閉 39 6 体重増加・肥満 23 鼻出血 40 7 浮腫 24 嗄声 41 8 リンパ節腫脹 25 胸痛 42 9 発疹 26 動悸 43 10 黄疸 27 心肺停止 44 11 発熱 28 呼吸困難 45 12 認知能の障害 29 咳・痰 46 13 頭痛 30 誤嚥 47 14 めまい 31 誤飲 48 15 意識障害 32 嚥化困難 49 16 失神 33 吐血・下血 50	2 身体機能の低下 19 視力障害、視野狭窄 36 腹痛 3 不眠 20 目の充血 37 便通異常(下痢、便秘) 4 食欲不振 21 聴覚障害 38 肛門・会陰部痛 5 体重減少・るい痩 22 鼻漏・鼻閉 39 熱傷 6 体重増加・肥満 23 鼻出血 40 外傷 7 浮腫 24 嗄声 41 褥瘡 8 リンパ節腫脹 25 胸痛 42 背部痛 9 発疹 26 動悸 43 腰痛 10 黄疸 27 心肺停止 44 関節痛 11 発熱 28 呼吸困難 45 歩行障害 12 認知能の障害 29 咳・痰 46 四肢のしびれ 13 頭痛 30 誤嚥 47 肉眼的血尿 14 めまい 31 誤飲 48 排尿障害(尿失禁・排尿困難) 15 意識障害 32 嚥化困難 49 乏尿・尿閉 16 失神 33 吐血・下血 50 多尿	2 身体機能の低下 19 視力障害、視野狭窄 36 腹痛 53 3 不眠 20 目の充血 37 便通異常(下痢、便秘) 54 4 食欲不振 21 聴覚障害 38 肛門・会陰部痛 55 5 体重減少・るい痩 22 鼻漏・鼻閉 39 熱傷 56 6 体重増加・肥満 23 鼻出血 40 外傷 57 7 浮腫 24 嗄声 41 褥瘡 58 8 リンパ節腫脹 25 胸痛 42 背部痛 59 9 発疹 26 動悸 43 腰痛 60 10 黄疸 27 心肺停止 44 関節痛 61 11 発熱 28 呼吸困難 45 歩行障害 62 12 認知能の障害 29 咳・痰 46 四肢のしびれ 63 13 頭痛 30 誤嚥 47 肉眼的血尿 64 14 めまい 31 誤飲 48 排尿障害(尿失禁・排尿困難) 65 15 意識障害 32 嚥化困難 49 乏尿・尿閉 66 16 失神 33 吐血・下血 50 多尿 67	2 身体機能の低下 19 視力障害、視野狭窄 36 腹痛 53 気分の障害(うつ) 3 不眠 20 目の充血 37 便通異常(下痢、便秘) 54 流・早産および満期産 4 食欲不振 21 聴覚障害 38 肛門・会陰部痛 55 成長・発達の障害 5 体重減少・るい痩 22 鼻漏・鼻閉 39 熱傷 56 慢性疾患・複合疾患の管理 6 体重増加・肥満 23 鼻出血 40 外傷 57 高血圧症 7 浮腫 24 嗄声 41 褥瘡 58 脂質異常症 8 リンパ節腫脹 25 胸痛 42 背部痛 59 糖尿病 9 発疹 26 動悸 43 腰痛 60 骨粗鬆症 10 黄疸 27 心肺停止 44 関節痛 61 脳血管障害後遺症 11 発熱 28 呼吸困難 45 歩行障害 62 気管支喘息 12 認知能の障害 29 咳・痰 46 四肢のしびれ 63 在宅医療 13 頭痛 30 誤嚥 47 肉眼的血尿 64 終末期のケア 14 めまい 31 誤飲 48 排尿障害(尿失禁・排尿困難) 65 生活習慣 15 意識障害 32 嚥化困難 49 乏尿・尿閉 66 相補・代替医療(漢方医療を含む) 16 失神 33 吐血・下血 50 多尿 67 その他

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
02/14 (金) 18:30	県立中部病院	輸血療法懇話会in沖縄・中部 2020 (日医生涯教育講座) ①沖縄県における骨髄バンク の現況 他1題 ②災害医療の歩みと災害時の 輸血医療	①上江洲 富夫 他1名(沖縄県 骨髄バンクを支援する会 他 1施設) ②井 清司(熊本県赤十字血液セ ンター)	①0)1.0単位 ②14)1.0単位	沖縄県赤十字血液セン ター 金城 匡 098-833-4747 参加費 なし
02/15 (土) 15:00	術館	輸血懇話会 in 沖縄2020 (日医生涯教育講座) ①チーム医療と輸血管理 ②災害医療の歩みと災害時の 輸血医療	①吉田 雅弥(熊本赤十字病院検 査部認定輸血検査技師) ②井 清司(熊本県赤十字血液セ ンター所長)	①10)1.0単位 ②14)1.0単位	沖縄県合同輸血療法委員会 人田 友治 098-833-4747 参加費 なし
02/19 (水) 19:15	ヒルトン沖縄北谷 リゾート	中部地区糖尿病講演会〜患者 満足度を考える〜 (日医生涯教育講座) ①患者満足度を考える ②糖尿病患者さんの生活や病 態に合わせた薬物治療〜 治療満足度をあげて早期 治療介入を〜	①涌田 健一郎 他1名(社会医療法人敬愛会中頭病院内分泌・代謝内科医長) ②戸崎 貴博(医療法人TDE糖尿病・内分泌内科クリニックTOSAKI)	①10)0.5単位 ②76)0.5単位	武田薬品工業(株) 神藤 俊亮 098-866-4568 参加費 なし
02/27 (木) 19:00	浦添市社会福祉センター	令和元年度 医療連携体制推進 事業 糖尿病に関わる医師と医療スタッフのための研修会 (日医生涯教育講座) 令和時代の糖尿病治療 UPDATE	田中 永昭(関西電力病院 糖尿病・代謝・内分泌センター部長)	10)0.5単位、 76)0.5単位	浦添市医師会 棚原 成秋 098-874-2344 参加費 なし
02/28 (金) 19:00	那覇市立病院	病診連携を考える会 (日医生涯教育講座) ①抗血栓療法と消化管疾患~ 消化管粘膜障害対策と内 視鏡検査時の心得~ ②脳卒中の最新治療~当院脳 卒中センターの果たす役割~ ③当病院が目指すべく、地域 完結型医療について	①仲地 紀哉(那覇市立病院) ②與那覇 博克(那覇市立病院) ③外間 浩(那覇市立病院)	①50)0.5単位 ②10)0.5単位 ③12)0.5単位	武田薬品工業(株) 増田 隆光 098-866-4568 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。 ※お願い:4月10日~6月9日迄の講演会例会等が決まれば、2月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

/////////////////////

2019 年度(後期)産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は 専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、この用紙で (FAX:098-859-6176) お申し込み下さい) 当 センターホームページにも 研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。 (https://www.okinawas.johas.go.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧下さい。

問合せ先:沖縄産業保健総合支援センター

〒901-0152 那覇市字小禄 1831-1 (2 階) / TEL.098-859-6175 / FAX.098-859-6176

産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

研修会 番号	日時	研修 時間	研修テーマ	内容	講師	会場
48	2/6 (木)	18:30- 20:30	働き方改革における関連法 (生涯更新)	2019 年 4 月 1 日から働き方改革関連法が施行されました。 働き方改革関連法パワーハラスメント対策の内容につい て、説明します。	前里久誌 (社労士)	304
49	2/21 (金)	18:30- 20:30	産業医を対象としたメンタ ルヘルスの関わり方(生涯 専門)	副題:「『こころの立体モデル』マインドの構造について」 内容:メンタルを支えるマインドの構造を立体的に解釈し、 産業医としての PEG (patient evaluation grid)の見立てか ら全人的ケアを目指す方法論を開設します。	岡野寛 (産業医)	304

	申込書 (FAX: 09	ンセルの場	合は必ずご連絡下さい	
開催場所	沖縄産業支援センター3 降			
ふりがな 氏名			研修会番号	
所属機関 (事業場名)			所属部署	
職種	1.産業医 2.産業看護職(保健師・看護師) 7.その他())	3.衛生管理者 4人事・労	務・安全衛生担	旦当者 5.事業主 6.労働者
電話番号	(FAX)	メルマガ配信の希望の有無	有()・無

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている 先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出を お願い致します。 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

産業医氏名	診療科目	
医療機関名		•

住 所 電話番号 FAX

メールアドレス

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

申込み日 令和 年 月 日()

/HILL CALL / W///	The carety of the control of the con								
項目	ご 希 望 条 件								
実施可能件数	1件 ・2件 ・3件 ・4件 ・5件以上								
事業所規模	従業員数								
争未仍风快	①50人~99人 ②100人~149人 ③150人以上								
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業								
	⑤ I T業 ⑥その他 ()								
病院から事業所までの所要 時間(片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない								
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整								
()に第何週か記入下さい	①第()水曜日 ②第()木曜日 ③第()土曜日								
ストレスチェックの <mark>実施者</mark> になる ことについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談								
ストレスチェックの <u>共同実施者</u> に なることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談								
ストレスチェック後の高ストレス者 に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談								
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない								

メモ欄			

連絡先

沖縄県医師会業務1課(久場) TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

~ICLS コース開催のお知らせ~

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の 10 分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第 65 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	5月19日(日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 66 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	7月14日(日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 67 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	9月14日(土) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 68 回 新おきなわ ICLS コース	1月25日(土) 9:00~18:00	名桜大学
第 69 回 新おきなわ ICLS コース	3月1日(日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター

- ♣ 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師 8,000 円、コメディカル 6,000 円を予定しています。
- ♣ 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。
- → 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html
- **♣** おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html
- ➡ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。
- •問い合わせ先:trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄 ER サポート 林 峰栄)
- ・問い合わせ先:沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)

TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、 または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様!沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか? 当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介いたします。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

* 垻目に	地 須			受付登	登録日:	年	月	8	受付番	믘 :	
ふり	がな						\Box	(西暦)			
*氏	名					*生年月	╸╽		年	月	日生
*住	所	IT-	-								
*連糸	2 生	電話(自宅	または携	5带):							
不逞和	五元	E-mail:									
*医籍	登録日		年	月	日登録	保険医登録	番号	医			믕
*医籍	番号	第			믕	*専門診療	科				
資	格	専門医資格				その他の資	6格 -				
*現在	 の状況	①就業中 (2)		 〔 産休 •	育休 ・ 絹	 		· ④その他	:		
現在の											
	就業別	L	 D常勤		(2度)	③その他	:		
	希望診		9113243	<u> </u>				<u> </u>			
				@=&:#=	E @ 7	7/h ·					
	施設和)病院	②診療所		·の他:					
	希望均	10 TeV	1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					北部 □離島 北部 □離島	-		
	勤務希	望時期(うすぐ	2令和	年	月頃か	15	③未定			
	勤務日	- 関)務可能	な曜日	月・ソ	火・水・	木 •	金・土・	В		
>< +-□	到加加	勤	務可能	帯間部の		時	<u> </u>	~ 時		分	
希望 条件	当直勤	助務 ()できる	②でき	ない						
	希望業	務内容()病棟	②外来	3健	診 ④パ		5臨時	6産	業医	
				易合 月給			上				
	給与		常勤の場					月給:			以上
		E6	時の場合	時給	: :	以	上				
	保育原	у	心必要	2必	要なし						
		のための再研修	多	14	要	②必要なし	,				
	その他	希望									

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、 個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は 一切いたしません。 《提出・問合先》

〒901-1105 南風原町字新川218-9 沖縄県医師会事務局 業務1課ドクターバンク担当 TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089



平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、 医療従事者の動務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。 将来にわたり質の高い医療サービスを提供していく

ためには、医療従事者が健康で安心して働くことの 出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会



平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。 本センターには医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士)及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の 自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報 提供

助言

支援

医療勤務 環境改善に 関する研修会

労働時間管理(働き方・休み方等) 労働安全衛生(スタッフ健康支援) 施設環境整備(ハード・ソフト) キャリア形成支援等

診療報酬制度面 医療制度・医療法制面 組織マネジメント・経営管理面 各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9 FAX:098-888-0089 平日9時~17時(土・日・祝祭日・年末年始除く) 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb http://iryou-kinmukankyou.mhlw.go.jp/



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

									記					ź	Ŧ	月	日
所属機関																	
連絡先	TEL								内紡	i c							
担当者氏名																	
希望相談支援内容				医护	寮労	務領	管理面	Ī		医	業	経	営	面			
相談方法		電	話	相	談		訪	問	相	談			来	所	相	談	
希望日		令				年			月			B					

沖縄県医師会

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- □ 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- □ コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- □ 一生涯受け取れる年金が望ましい
- □ 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- □ 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- □ 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、 簡単シミュレーション!

医師年金 検索

http://www.med.or.jp/nenkin/

ご希望の受給額や保険料、生年月日を 入力するだけで、簡単に受取年金月額の シミュレーションができます。 ぜひお試し下さい。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

₩ 公益社団法人

/ 日本医師会 年金・税制課

TEL: 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX: 03-3942-6503

受付時間:午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail: nenkin@po.med.or.jp



2015060158







生涯教育/プライマリ・ケアー

○字数制限

生涯教育6,000字以内とし、冒頭に400字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケアー 2,500 字以内

(図表1枚を400文字数に換算する必要がある)

○内 容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ·ケアーは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

- ○原稿の書き方
 - ①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。
 - ②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。
 - ③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。
 - ④図表にはタイトルをつけてください。
 - ⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。
 - ⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際(症例 報告)は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配 慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文 献

引用文献は最小限度(原則として 10 以内)とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付してください。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者,他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名:論文題名. 雑誌名 発行年;巻:ページ.

Ahonkhai VL, et al: Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979; 301: 26-27.

○単行本の場合

著者名:書名.(版数).発行所、発行所の所在地、発行年;引用ページ.

Koch FC, et al: Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948; 212 (or 212-215).

○シリーズなど

執筆者名:執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年;引用ページ.

Kovec A: The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名(編者名):サイト名. URL (最終閲覧日)

運動器の10年・日本協会:学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html(2016年8月16日閲覧)

月間(週間)行事お知らせ

○字数制限: 2,000 字以内

○内 容:医療関係の行事等について

発言席

○字数制限: 2,500 字以内

○内 容:会員の先生方のご意見や主張等

勤務医/臨床研修医

○字数制限:勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内 ○内 容:勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

○字数制限:1,000 字以内

○内 容:各地区医師会の活動状況

(例:テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内

活動等)

若 手

○字数制限:1,500 字以内

○内 容:今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について(若手医師への提言、日常診療のコツ、開

業顛末記等)

随筆/新春干支随筆/緑陰随筆

○字数制限:随筆 2,500 字以内、新春干支随筆·緑陰随筆 1,500 字以内

○内 容:日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の

抱負など

本の紹介

○字数制限:1,500 字以内

○内 容:感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の

本の紹介

いきいきグループ紹介

○字数制限:1,000 字以内

○内 容:各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

○字数制限: 2,000 字以内

○内 容:ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

○字数制限:1,500 字以内

○内 容:お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

- 1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
- 2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
- 3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
- 4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
- 5. 同一会員の原稿掲載回数は、1 期 $(4 \sim 7$ 月号)、2 期 $(8 \sim 11$ 月号)、3 期 $(12 \sim 3$ 月号) の各期ごとに 1 編のみ。
- 6. 写真の解像度は350以上でお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
- 7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成29年7月1日より

沖縄県医師会 庶務課

〒 901-1105 南風原町新川 218-9

TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

E-mail: kaihou@ml.okinawa.med.or.jp



令和になっての初めてのお正月も終わり、新しい年号にもだいぶ慣れてきた頃ではないでしょうか。今年はムーチービーサもなく例年にない程の暖冬で、寒さに弱い私にとってはありがたいことなのですが、一方でこれが地球温暖化の影響の一端かと考えると喜んではいられない状況でもあります。昨年も日本を含め世界各地で異常気象の影響により多くの災害が発生しました。更にはオーストラリア全土で発生している大規模な森林火災はなかなか終息の気配が見られません。この地球温暖化の危機的な状況に対して声を上げた一人の少女、グレタ・トゥーンベリさんの命の叫びに耳を傾けようとしない世界のリーダーたち。今年はどのような動きを見せるのか注視したいところです。

令和2年2月号の表紙は厳かなチベットの 山々の風景が飾っています。

報告は8つありますが、その中から2つ。ま ずツール・ド・おきなわ 2019 の大会開催にあ たり、それを舞台裏で支える救護体制について の報告がありました。北部地区医師会を中心に 各医療機関、救急隊、ドクターカー、ドクター ヘリの協力のもと、それらが年々進化して機能 的に組織され、今年も重傷者を含む多数の負傷 者に対応したという報告とマスギャザリングメ ディスンについても解説がありました。次に"国 民医療を守るための総決起大会"と"沖縄県医 療推進協議会"の報告では共に同じ内容の決議 文が出されています。本文にもあるようにこの 決議文の内容が広く国民の理解を得て、国会や 行政を動かすためには、訴えが医療関係者のた めのものと誤って伝わることなく、あくまでも 国民の利益のためであるということを正しく世 の中に訴えていくことが重要だと感じました。

第61回地区医師会連絡協議会「人材斡旋業者に関するアンケート集計結果報告」は興味深い内容でした。医師、看護師を始めとする県内医療機関の人材不足は深刻であり、人材斡旋業者を利用する施設が多いことは予想されましたが、今回のようにきちんとした形で多施設の調査結果をまとめた報告はみられず、現場では貴重な資料だと思います。筆者も述べているように、今後医師会の中で対応の不適切な業者に関する情報は会員で共有できるような体制をとることは会員にとって有益なことだと思いました。

インタビューコーナーでは琉球大学大学院 医学研究科消化器・腫瘍外科学(第一外科)教 授に就任された高槻光寿先生にお話を伺って います。先生の実直なお人柄がにじみ出る内 容となっており、また沖縄の深刻な外科医不足 事情に正面から向き合い、若い外科医を育成し ていきたいという熱い意気込みが伝ってきまし た。そして"「All Okinawa」沖縄全体でひとつ になって…"というお言葉には勇気をいただき ました。これからの活躍に御期待申し上げます。

随筆のコーナーの「ノーカーライフを始める」 は運転免許証を返納されたお話です。文末の「あ りがたいと思う。車を降りてよかった」という 一言に至るまでのストーリーがとても意味深く て心に染みます。ぜひご一読ください。

今年はいよいよ東京オリンピックです。暑さや台風による影響が最小限に抑えられ、多くの 感動に出会えるすばらしい大会になることを祈 りたいと思います。

広報委員 藏下 要